

研究課題名	女子高校生の骨密度を増加するための健康行動に関する研究
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科地域・学校看護開発学 教授 川崎裕美
研究期間	(倫理委員会承認後) ~令和7年10月
対象者	平成27年12月~平成31年3月に進徳女子高等学校で実施された骨密度に関連した調査と保健指導に参加した生徒。
意義・目的	本研究は、最大骨量の獲得において最も重要であると指摘されている思春期の女子を対象として、身体活動量と骨密度に関する保健指導後の健康行動の改善について検証を行い、保健指導のあり方を検討することを目的といたします。
方法	進徳女子高等学校で実施された骨密度に関する調査から得られたデータを匿名化した上で広島大学に送付し、身体活動量の特徴の検討と保健指導後の健康行動に及ぼす影響について検討いたします。 (個人が特定出来る情報は使用しません)
共同研究機関	進徳女子高等学校 広島大学に情報を集め、解析します。
試料・情報の管理責任者	広島大学 教授 川崎 裕美
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 Tel : 082-257-5395 広島大学大学院医系科学研究科地域・学校看護開発学 教授 川崎裕美 広島大学医歯薬保健学研究科地域・学校看護開発学 大学院生 吉原和恵